

※本手順書はZoomアプリVer5.0.3をベースに記載しています。

※アカウントの課金の有無や課金レベルによりメニューが異なる可能性があります

※本手順書以外の機能など不足する部分は各自WEBなどで検索をお願いします。

※本手順書に起因するいかなる損害も補償はしません。設定等は参考でお願いします。

※Windows版に比べ全ての機能が使える訳ではありませんが、基本的機能は付随しています。

<もくじ>

2頁	事前準備
3-4頁	起動画面とミーティングへの参加
5-6頁	ミーティングの主催
	各ボタンの説明

手順書Ver履歴

Ver1.00 2020/6/1 初版

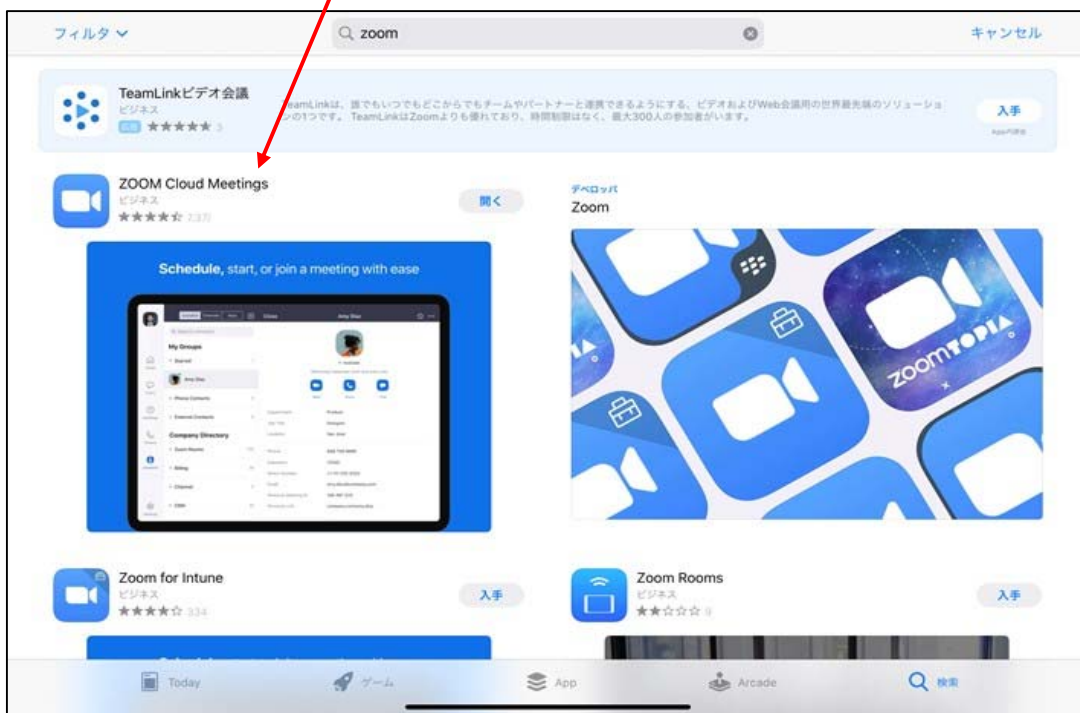
## 事前準備

Ipadの場合、スピーカーやマイクはIpad本体に内蔵されていますのでヘッドセットなどの機器の購入は不要です。

本手順書はIpad専用アプリをダウンロードして使用する事を前提としています。

## アプリのダウンロード

App Storeで「zoom」と入力し、検索すると複数の候補が表示されますが、「ZOOM Cloud Meetings」というアプリが該当のアプリです。



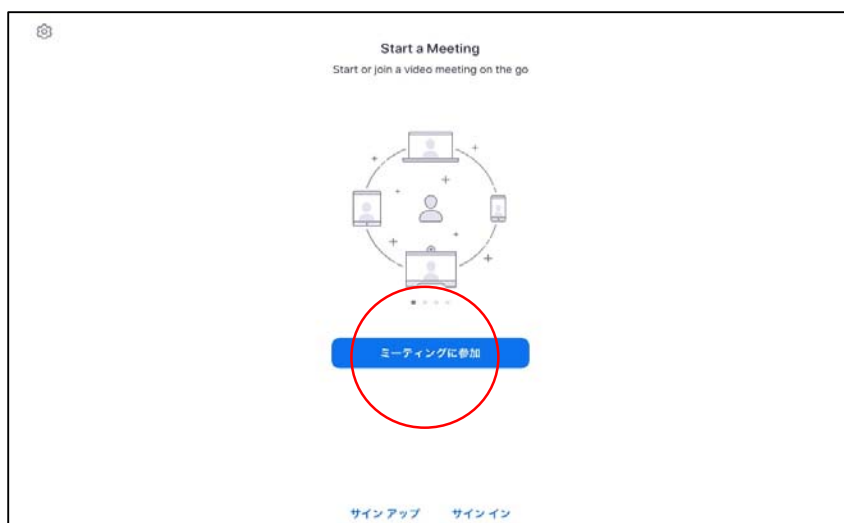
あるいは、下記QRコードを読み取り、「ZOOM Cloud Meetings」をダウンロードする。



## Ipadのマイク設定

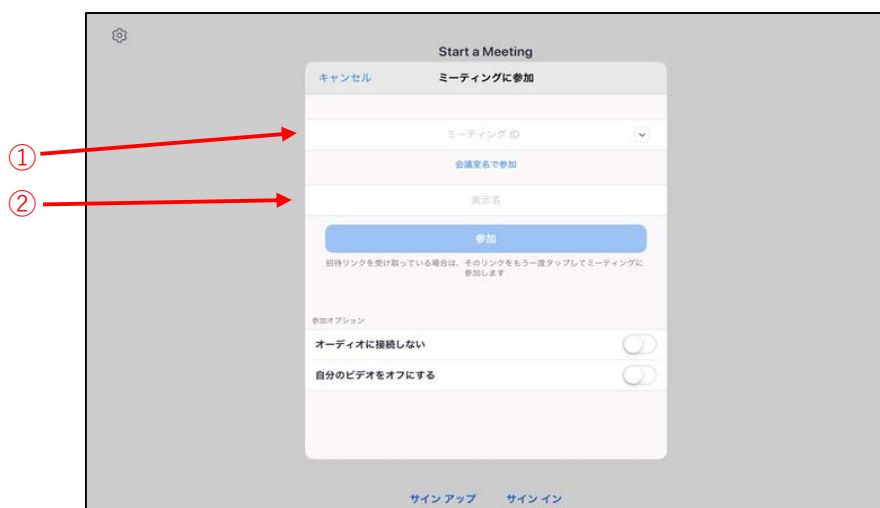
「設定」→「プライバシー」→「マイク」→「Zoom」をオンにします。


## 起動画面の説明→ミーティング参加方法



### 1. 新規サインアップやサインインせずにミーティングに参加する場合

自分以外のホスト（開催者）が開催しているミーティングに参加する場合は、新規サインアップやサインインする必要はありません。「ミーティングに参加」ボタンを押す。



- ① ホスト（開催者）からメール等で事前にミーティングIDとパスワードが送られて来ます。  
そのミーティングIDを入れます。
- ② サインインしていないので、誰が参加しているのか他の方から分かりませんので、「表示名」に自分の名前を入れます。
- ③ ホストからのミーティングパスワードを入力します。
- ④ 「ビデオ付きで参加」ボタンを押し、参加します。  
(ホストが許可すると、ミーティングに参加できます)
- ⑤ 他ユーザーの音声を聞くには  「インターネットを使用した通話」を選択  
オーディオに参加して下さい
- ⑥ ミーティングに参加できました。

## 2. 新規サインアップし、サインインしてミーティングに参加する場合（お勧め）

Zoomは無料で新規サインアップでき、自分がホスト役になれます。

40分までのミーティングなら無料で開催できます。

40分経過すると有料へのご案内に誘導されます。

40分ごとにミーティングを終了し、新しいIDとPWを発行し、開催すれば無料で使用できます。

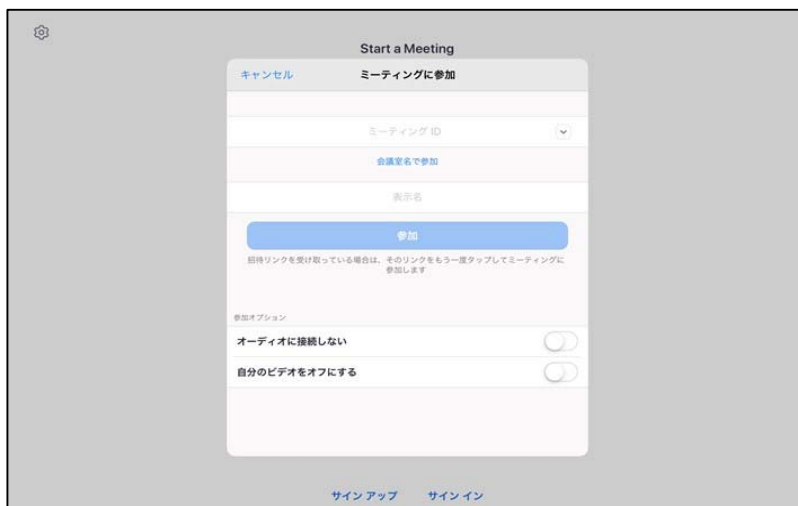
① 起動画面から「サインアップ」し、「サインイン」します。

（Face IDも使えますので、アプリ起動はサインインする方法が便利です）

② サインインした起動画面はこちら（Windows版と機能的には同様）



「参加」ボタンを押します。



① ホスト（開催者）からメール等で事前にミーティングIDとパスワードが送られて来ます。

②～⑤ 上記と同様の手順

⑥ ミーティングに参加できました。

## ミーティングの主催方法

- ① 新規ミーティングボタンを押す



- ② ビデオオン、個人ミーティングIDの使用をオンにして「ミーティングに参加」ボタン



- ③ 画面が立ち上がってくる。



④ 他のユーザーの音声を聞くには オーディオに参加して下さい

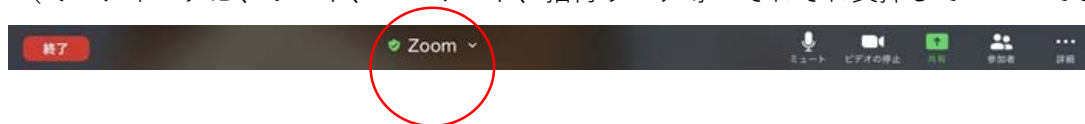


「インターネットを使用した通話」を選択

⑤ 自分主催の会議が立ち上がりました。  
画面をタップすると、上から操作バーが出てきます。



⑥ ここをタップするとミーティングの詳細が出てきます。  
(ミーティングID、ホスト、パスワード、招待リンク等→それぞれ長押しでコピーできます)



⑦ ここをタップすると現在の参加者が出てきます。



左下の「招待」をタップするとメールの送信などの  
選択肢が出てきます。



メールの送信を押せば、既存のメールアプリが立ち上がり  
送信画面になります。

自動的にミーティングIDとパスワードも入力されていますので相手のアドレスを入れ送信すれば  
ミーティングに招待できます。

⑧ ここをタップするとチャット機能、ミーティングの細かい設定、バーチャル背景等の設定です。

